

新しい年度を迎えて

校長 堀 富雄

本校に着任して5年目になります。教頭時代には、保護者、地域の皆様に多くの場面でお世話になり、常にあたたかいご支援をいただきました。高1から高3までの卒業生を授業で教えさせていただきました。この度、校長として子供たちの成長を見守り、歴史ある新宮中の安全・安心な環境を保持、発展させてゆくことがご恩返しと胸に刻んでおります。

活力ある新宮中へ 志高く、夢に向かって挑戦を続ける生徒、一人一人を大切に作る学校

を本年度の教育目標として「知」「徳」「体」のバランスの良い、向上を目指した教育を推進いたします。また、ご家庭や地域と連携し、生徒たちの健全育成を願って活動致します。ご理解とご協力をお願い致します。

さて、AI技術が格段に進化し、国際化も進んでいます。将来は今ある職業の多くがなくなっているという予測があります。そして現在の中学生が大人になるときには、現在では存在しない職業に就いているかもしれません。「人生100年時代」を豊かに生きるため、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する力や生涯にわたる学習や能力の向上が必要となっているのです。また、ほぼ10年に1度改定される「学習指導要領」も新しいものが示され、現在、移行期間に入っております。そして、今の1年生が3年生になるときは全面実施されます。大学入学センター試験は次年度で廃止され、現在の中学生が受験するときは「大学入学共通テスト」の時代を迎えています。

本年度は、改元により祝日・休日が22日間とかなり多くなっていますので、授業時数の確保という点で苦慮しています。年間行事では家庭訪問やマラソン大会を取りやめることや、授業参観などの時間帯も工夫して時間数の確保に努めてゆきたいと考えています。

中学校では道徳が「教科」になりました。今までと大きく変わるわけではありませんが、「特別の教科 道徳」として、検定を受けた教科書を使用する授業になります。教科になると言っても数字で成績がつくわけではなく、文章での表記となり、入試には使いません。また、道徳性を評価するものでなく、自分のこととして考えていたかとか、一面的な見方から多面的・多角的に考えていたかなど、学習状況や成長の様子を記し、他との比較ではなく、本人を認め、励ます文章で評価致します。

教職員の働き方改革が注目されています。特に部活動につきましては、「ノー部活デー」の設置と取り組みを進めています。本校では現在のところ、「ノー部活デー」を原則毎週月曜日と月2回の土日に設定しています。今後は文部科学省のガイドラインによって市内の他校と調整を図りながら進めてゆきます。

変化の激しい時代を生き抜く子供たちのため、義務教育段階最後の学校としての役割を果たして参ります。本年度もどうぞよろしくお願い致します。

